

2012年12月20日

国土交通省 利根川上流河川事務所
所長 須見 徹太郎 様

行田ナチュラリストネットワーク
代表 橋本 恭一

ふるさと創生クラブ
代表 今村 武蔵

熊谷の環境を考える連絡協議会
副会長 新井 千明

全国環境保護連盟
代表 岩田 薫

私たちは、本年9月10日付で「利根大堰周辺における治水と環境の調和した掘削工事の進め方に関する要望書」を提出した環境NPOです。当要望書では、これまで3回程開催された検討会（考える会まで含めると計5回）では、毎回同じ意見のくり返しばかりで、利根大堰周辺の治水と環境の調和が実現されず、再度、治水のみを優先した掘削工事が進む懸念から、私たちNPO全体で協議し、論点を整理したうえで、3点の具体的要望の申し入れを行ったものです。

私たちとしては、当然のことながら、これらの要望について利根川上流河川事務所としての考えや対応の方針が示されるものと思っておりましたが、12月10日付で突然、地域連携課より、第4回検討会の日程調整用紙が各NPOにFAXで届きました。私たちは、同じ過ちがくり返されることがないように検討会の進め方や検討内容そのものについての基本的な協議内容を前向きに提案しましたが、何の回答も一切示されることなく、またもや以前と同様にいたって事務的な日程調整のみが先行するのは、どのように理解すれば良いのでしょうか。検討会の中で同じ内容の話しによるガス抜きを行い、掘削工事の理解を得るだけの場とする狙いがあるのでしょうか。

私たちは、再度の協議を行い、日程調整の前に要望の回答を正式に求めることにしました。私たちが要望した内容について、文書で回答を示していただけるようお願いいたします。また、次回検討会で次の掘削工事の具体的な場所の検討が行われるようであれば、私たちが提案した「掘削工事計画（案）」を事前に送付いただけると幸いです。

利根大堰周辺の治水と環境の真の調和を図るために、お手数をおかけしますがよろしくご配慮の程お願いいたします。

【連絡先】

全国環境保護連盟

代表 岩田 薫

TEL. [REDACTED]

FAX. [REDACTED]